

# 日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2021年5月19日 水曜日

## リファクタリングされたユニバーサル・テーマ

パッと見た目では気がつかないのですが、Oracle APEX 21.1に含まれているユニバーサル・テーマ（のテンプレート）は、CSS変数を使うように書き換えられています。

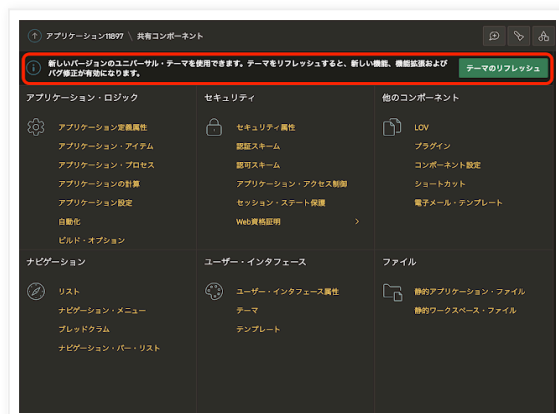
サンプル・データセットのEMP/DEPTをインストールして作成したアプリケーションを例に、どのようにリファクタリングされたのか紹介します。

Oracle APEX 20.2で作成したアプリケーションです。

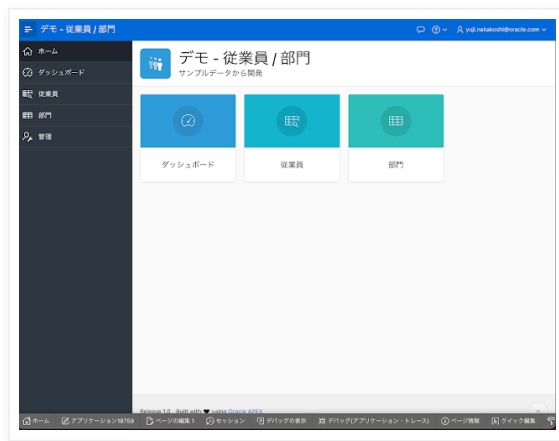


Oracle APEX自体が21.1にアップグレードされても、テーマをリフレッシュするまではリファクタリングされたユニバーサル・テーマは適用されません。

新しいバージョンのユニバーサル・テーマがあり、アプリケーションに適用可能な場合は**共有コンポーネント**を開くと、**テーマのリフレッシュ**を行うボタンが表示されます。

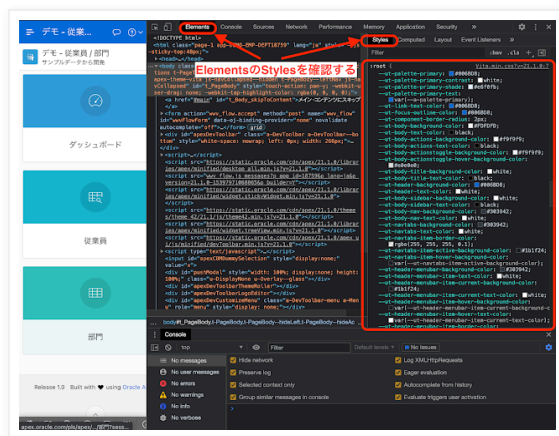


テーマのリフレッシュを行った後（コピーしたアプリケーションで実施するとよいでしょう）、アプリケーションを実行して確認します。

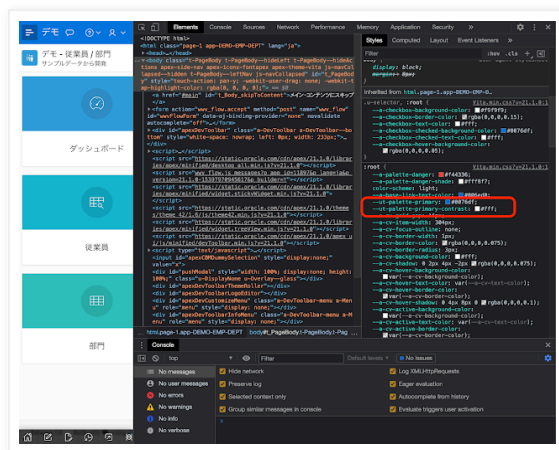


見た目では違いは分かりません。(違いが出ないようにリファクタリングされているので、当然と言えば当然ですが。。。)

ブラウザの開発者ツールを使って確認します。--utで始まる大量のCSS変数が定義されていることが確認できます。



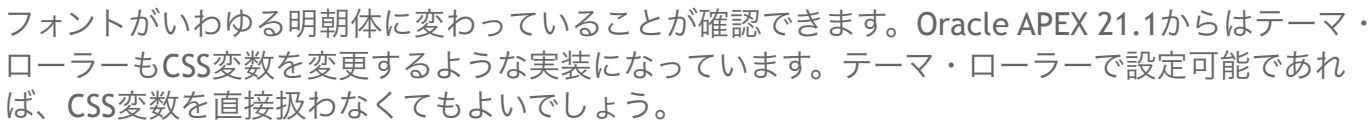
21.1以前のユニバーサル・テーマでは、CSS変数はほとんど使用されていません。



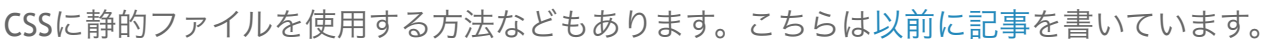
あまり良い例が思い浮かばないのですが、フォントをsans-serifからserifに変えてみます。

テーマ・ローラを開いて、カスタムCSSとして以下を設定します。

```
:root {
  --ut-base-font-family: serif;
}
```



テーマ・ローラ以外では、**ページ**のプロパティとして**CSSのインライン**に設定することによって、**CSS変数を変更することができます。**



ユニバーサル・テーマとして定義されているCSS変数の一覧や説明といったものは、残念ながら無いようです。

以上になります。

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 17:15  
=====

共有

**Yuji N.**

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。  
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.

---